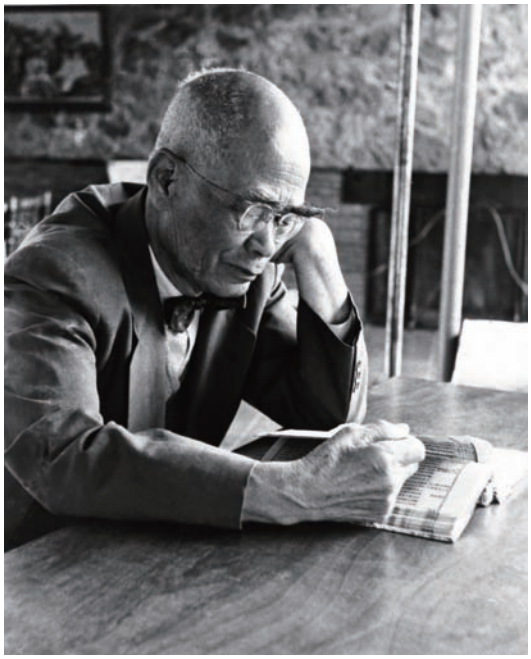
2022.6.6

次回展のご案内

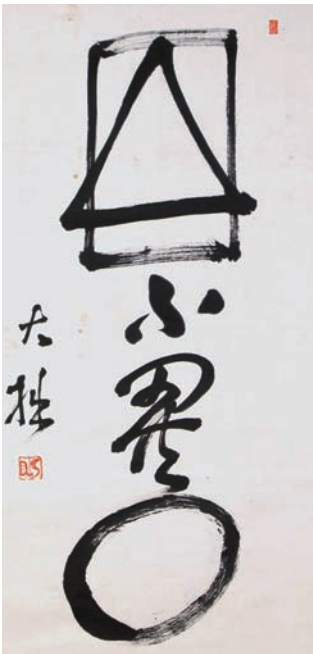
WATARI-UM
The Watari Museum of Contemporary Art

鈴　木　大　拙　展

Life=Zen=Art



本を読む鈴木大拙　86才
メキシコ　エーリッヒ・フロム邸にて　1956年
©D. T. Suzuki Museum



鈴木大拙　書
「△□不異○（色不異空）」（映像展示）
鈴木大拙館蔵　©D. T. Suzuki Museum

禅は無道徳（アンモラル）であっても、無芸術（ウイザウト・アート）ではありえない。　鈴木大拙『禅と日本文化』（訳：北川桃雄）より

会期：

2022年7月5日［火］→ 10月30日［日］

休館日：月曜日（7/18、9/19、10/10は開館）　開館時間：11時より19時まで

入館料：大人 1,500円 / 大人ペア 2,600円 / 学生（25歳以下）・高校生・70歳以上の方・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳お持ちの方、および介助者(1名様まで) 1,300円 / 小・中学生 500円

＊会期中、ご本人は何度でも展覧会へ入場できるパスポート制チケット。再入場の際、ご本人であることを証明するものをご提示下さい。

主催／会場：ワタリウム美術館　〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6　Tel:03-3402-3001　Fax:03-3405-7714
Email: official@watarium.co.jp　http://www.watarium.co.jp

協力：岡村美穂子（鈴木大拙館名誉館長、元日本民藝館評議員）　テキスト：安藤礼二（文芸評論家）
会場デザイン：KOMPAS（小室舞）　アートディレクション：グルーヴィジョンズ
出品協力：鈴木大拙館／金沢ふるさと偉人館／日本民藝館／Ray Kass／石川県西田幾多郎記念哲学館／南方熊楠顕彰館（田辺市）／栂尾山高山寺／茨城大学五浦美術文化研究所／谷口建築設計研究所／Hessischer Rundfunk／石川県立図書館／東慶寺

＊作品保護のため、会期中に一部展示替えがございます。

展示予定作家

木喰明満
Mokujiki Myoman　1718-1810

岡倉天心
Okakura Tenshin　1863- 1913

南方熊楠
Minakata Kumagusu　1867-1941

西田幾多郎
NIshida Kitaro　1870-1945

鈴木大拙
D. T. Suzuki（Suzuki Daisetz Teitaro）1870 -1966

柳宗悦
Yanagi Muneyoshi　1889-1961

棟方志功
Munakata Shiko　1903-1975

ジョン・ケージ
John Cage　1912-1992

ヨーゼフ・ボイス
Joseph Beuys　1921-1986

ナムジュン・パイク
Nam June Paik　1932- 2006

谷口吉生
Taniguchi Yoshio　1937-

坂本龍一
Sakamoto Ryuichi　1952-

山内祥太
Yamauchi Shota　1992-

〔資料展示〕

仙厓義梵
Sengai Gibon　1750-1837：映像展示

カジミール・マレーヴィチ
Kazimir Malevich　1879-1935：映像展示

J・D・サリンジャー
Jerome David Salinger　1919-2010 ：書籍展示

直感は、何らかの意味で常に創造的です。

・・・ある意味で、ふつうの人は創造的な人生から程遠い。本当は常に創造しているというのに、その評価の方法をたいていの人々は知らないのです。
動物や植物なども同じく、当たり前のように創造しています。

鈴木大拙 『鈴木大拙 コロンビア大学セミナー講義（上）』（訳：重松宗育、常盤義伸）より

棟方志功　書「無事」1958年　軸装 215.5 × 87.3cm
（陶軸：島岡達三、表装：柳宗悦）　日本民藝館蔵

鈴木大拙　書「無」軸装 161.0× 68.5cm
鈴木大拙館蔵　©D. T. Suzuki Museum

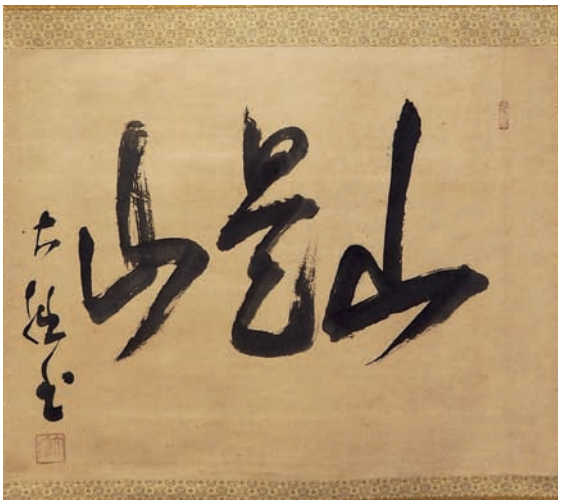
ジョン・ケージ「十牛図（Zen Ox herding Pictures）」
1988年　24.7×26 cm　RAY KASS蔵
Courtesy the John Cage Trust at Bard College, The Universitry of Richmond Museums, and Ray Kass and the Mountain Lake Workshop.
Photo credit: University of Richmond Museums,

鈴木大拙　すずき だいせつ

仏教学者。本名、貞太郎。石川県金沢市生まれ。東京帝国大学在学中、鎌倉円覚寺に参禅し、居士号「大拙」を受ける。1897年渡米、出版社に勤務。1909年帰国後、学習院、東京帝国大学講師、翌年、学習院教授となる。11年にビアトリス・アールスキン・レーンと結婚。21年大谷大学教授に就任。36年ロンドンでの世界信仰会議に出席。49年-58年、アメリカの大学やヨーロッパに赴き、大乗仏教思想とくに禅思想を講じる。英名D.T.Suzukiとして知られる。

鈴木大拙展のためのテキスト

禅の教えを世界に広めた導師であり、精神と物質の差異を無化してしまう「霊性」という理念を提起して近代日本思想を刷新した鈴木大拙（1870-1966）。晩年、アメリカで講義を行う大拙のもとに、この後、現代音楽に革命をもたすジョン・ケージ、現代文学に革命をもたらすJ・D・サリンジャーなどが集った。大拙の教えは、正真正銘、現代芸術の一つの源泉でもあった。それは決して偶然ではなかった。
大拙の生涯の伴侶となったビアトリスは、東洋思想に淵源する近代の総合宗教、神智学を信奉していた。神智学もまた、精神と物質の差異を無化してしまう「心」から、さまざまな感覚にしてイメージ、色彩にして形態が発生してくる様を具体的に説き、絵画の主題として「抽象」を選んだ表現者たちに甚大なインスピレーションを与えていた。「抽象」と東洋思想が何重にも交錯するなか、ヨーゼフ・ボイスの作品群が、ナムジュン・パイクの作品群が、続々と生み落とされていく。
それだけではない。高等中学校以来の盟友である西田幾多郎の哲学、互いに無名であった頃に書簡を交わした南方熊楠の生物学、自らの後継者と考えていた柳宗悦の民藝など、大拙からの影響は、グローバルとローカルという区別を超えて、あらゆる表現ジャンルの区別を超えて、きわめて巨大である。
本展は、鈴木大拙からはじまる表現の系譜、その未知なる可能性を、さらに未来へと切り拓いていくための試みである。
テキスト：安藤礼二



鈴木大拙　書「山是山」
軸装 142×67 cm
金沢ふるさと偉人館蔵

一つの存在（ビーイング）が客体と主体に分かれると、
もはや存在そのものとは言えない。分裂したものです。鈴木大拙『大拙 禅を語る』（監修・訳：重松宗育）より

耳で見て、目で聞く。そうすれば正しく見ることができる。正しく、真実に、正確に聞くことができるのです。
禅が我々に期待するのは、こうした体験です。 鈴木大拙『大拙 禅を語る』（監修・訳：重松宗育）より

今は永遠の今である、絶対現在である。
過去・現在・未来と直線に流れて続く今でない… 無限大の円環にのみ見出される中心である。 鈴木大拙『日本的霊性』より

主な展示予定作品

木喰明満　「虚空菩薩像」1801年　72.7×24×17.5cm
日本民藝館蔵

ナムジュン・パイク「輪廻」1987年　59.5×79cm
ワタリウム美術館蔵

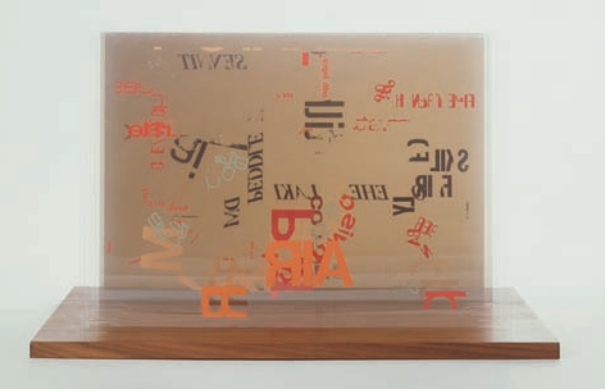
山内祥太「舞姫_Screening Edition」2022年
241.92 × 204.12cm　　作家蔵

"And God saw everything that he had made, and, behold, it was very good." (創世記、第一章)

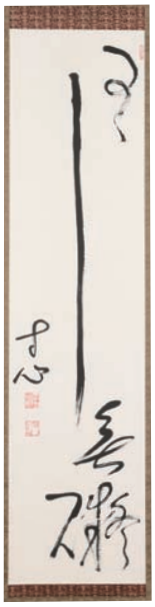
この平凡なvery goodが「妙」である。

このグッドは善悪の善でもなく、好醜の好でもない。
すべての対峙をはなれた絶対無比、それ自身においてある姿そのものなのである。
「妙」はこれに外ならぬ。雲門のいわゆる「日日是好日」の好である。

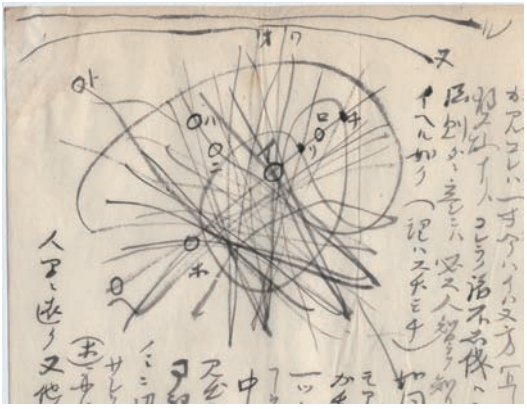
鈴木大拙　『大法論』(新編『東洋的な見方』)より



ジョン・ケージ「マルセルについて何も言いたくない」1969年
34.5×51cm×8枚　37×61×H2cm（台）ワタリウム美術館蔵



西田幾多郎　書「事々無礙」軸装 140×34.5cm
石川県西田幾多郎記念哲学館蔵



南方熊楠「南方マンダラが描かれた土宜法龍宛の手紙」
1903年7月18日　24.4×33.0cm　（レプリカ）
南方熊楠顕彰館蔵

＊ご取材／写真貸出など、ご希望の方は下記までご連絡ください。
〔問合せ先〕 **ワタリウム美術館　Email: official@watarium.co.jp**